カントリーエレベーターで　農業機械展示会を開催

▲メーカーによる作業安全講習を受ける生産者

カントリーエレベーター前特設会場で8月30日と31日の2日間、JA農業機械展示会「秋のふれあい感謝デー」が開催され、秋の繁忙期を間近に控えた生産者が訪れ大盛況となりました。

会場にはコンバインやトラクターなど、各メーカー自慢の機械が多数並んだほか、秋の農作業安全講習会も開催されました。訪れた人々は機械の性能などを担当者に聞きながら、出来秋に備え目当ての機械を購入していきました。

秋の収穫に向けて　これまでの生育状況を確認し合う

▲各圃場の生育状況を確認しあう生産者

JA大豆生産組合（高橋信男組合長）は8月22日、今後の栽培管理などを話し合う、大豆圃場巡回を実施しました。

当日は生産者やJA関係者など約30名が参加し、管内生産者の各圃場を巡回しました。県の普及課は「これまで晴天には恵まれたものの、雨不足による生育遅れが懸念される。今後は水管理を含め、高温による病害虫防除に努めて欲しい。」と注意を呼びかけました。

惜しくも優勝を逃す　第45回JA秋田野球大会

▲見事なピッチングを披露した銭谷選手

JA秋田役職員連盟とJA秋田4連が主催する、第45回JA秋田野球大会が8月22日、こまちスタジアムで開催され、全県一をかけ熱戦が繰り広げられました。

当JAは一回戦でJAあきた北と対戦し、投打の活躍で見事勝利。そして4年ぶりの優勝を目指して、JA秋田おばことの決勝戦に臨みましたが、惜しくも敗れ優勝を逃しました。選手たちはこの悔しさをバネに、来年優勝を目指します。

会員自慢のみょうがを　大特価で販売

▲大勢の購入客が殺到した袋詰め販売

JA農産物直売所みょうが館で8月31日、旬の食材である「みょうが」をたくさんの人に食べてもらおうと、『みょうがの袋詰め放題販売』を実施しました。

毎年みょうがの収穫がピークを迎える時期に行われており、当日は旬のみょうがを大特価で購入できるとして、店内は多くの来場者で賑わいました。

今後もみょうが館では月に1回、旬の食材を利用したイベントを開催していきます。

牡牛座（4・20～5・20）　あれこれ考え過ぎてしまう時期。心配ばかりするのはやめ、楽しいことに意識を向けて。読書をするのも刺激に